

土木工事積算基準 の 改定・追加・訂正

ページ 共通編 河川編 道路編 改定 追加 訂正 適用年月日（平成29年7月14日以降積算基準日適用）

市-9
(191)

現

行

- (注) ~~1. 施工規模加算率 (S1)、(S2)又は (S3)と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K1)が重複する場合は施工規模加算率 (S1~3)のみ対象とする。~~
- ~~2. 施工規模は、溶融式 (自走)、溶融式 (手動)、溶剤型ペイント式 (手動) のそれぞれについて1工事の全体数量で判断する。~~
- ~~3. 施工規模は、同工事中に溶融式自走、手動と溶剤型ペイント式手動の区画線がある場合は、それぞれにおいて15cm換算し各合計数量で判定する。~~
- ~~4. 排水性舗装に施工する場合の補正係数 (K4)は、溶融式(手動・自走)及び排水性舗装用に開発された工法・材料等による施工のどちらにも適用できる。~~
- ~~5. 溶剤型ペイント式は、舗装の種別に関係なく使用できる。~~

6. 直接工事費の算出
直接工事費＝設計単価 (注) × 設計数量

(注) 設計単価＝(標準の市場単価) × $(1 + \frac{S1or2or3}{100})$ × (K1×K2×・・・×Kn)

7. 適用にあたっての留意事項
「土木工事標準積算基準書 (共通編) 第VI編 複合及び市場単価 第2章 市場単価 ② 区画線工」を適用する。

市-9
(191)

改

定

- (注) ~~1. 施工規模は、溶融式 (自走)、溶融式 (手動)、溶剤型ペイント式 (手動) のそれぞれについて1工事の全体数量で判断する。~~
- ~~2. 施工規模は、同工事中に溶融式自走、手動と溶剤型ペイント式手動の区画線がある場合は、それぞれにおいて15cm換算し各合計数量で判定する。~~
- ~~3. 排水性舗装に施工する場合の補正係数 (K4)は、溶融式(手動・自走)及び排水性舗装用に開発された工法・材料等による施工のどちらにも適用できる。~~
- ~~4. 溶剤型ペイント式は、舗装の種別に関係なく使用できる。~~
- ~~5. 時間的制約を受ける場合の補正係数 (K1)は、標準施工規模に満たない場合 (一式価格を適用する場合)には適用しない。~~
- ~~6. 排水性舗装に施工する場合の補正係数 (K4)は、標準施工規模に満たない場合 (一式価格を適用する場合)には適用しない。~~
- ~~7. 未供用区間の場合の補正係数 (K5)は、標準施工規模に満たない場合 (一式価格を適用する場合)には適用しない。~~
- ~~8. 溶剤式区画線 (ホタテ貝殻粉砕物入り)は、標準施工規模に満たない場合 (一式価格を適用する場合)には適用しない。~~

6. 直接工事費の算出
直接工事費＝設計単価 (注) × 設計数量

(注) 設計単価＝(標準の市場単価) × $(\frac{\text{標準施工規模に満たない場合}}{\text{標準施工規模}})$ × (K1×K2×・・・×Kn)

~~＜標準施工規模に満たない場合＞
(注) 設計単価＝一式価格 × (K2)~~

7. 適用にあたっての留意事項
「土木工事標準積算基準書 (共通編) 第VI編 複合及び市場単価 第2章 市場単価 ② 区画線工」を適用する。

- (注) 1. 施工規模は、溶融式（自走）、溶融式（手動）、溶剤型ペイント式（手動）のそれぞれについて1工事の全体数量で判断する。
2. 施工規模は、同工事中に溶融式自走、手動と溶剤型ペイント式手動の区画線がある場合は、それぞれにおいて15cm換算し各合計数量で判定する。
3. 排水性舗装に施工する場合の補正係数（K4）は、溶融式（手動・自走）及び排水性舗装用に開発された工法・材料等による施工のどちらにも適用できる。
4. 溶剤型ペイント式は、舗装の種別に関係なく使用できる。
5. 時間的制約を受ける場合の補正係数（K1）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。
6. 排水性舗装に施工する場合の補正係数（K4）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。
7. 未供用区間の場合の補正係数（K5）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。
8. 溶剤式区画線（ホタテ貝殻粉砕物入り）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。

6. 直接工事費の算出

直接工事費＝設計単価（注）×設計数量

（注）設計単価＝（標準の市場単価）×（K1×K2×・・・×Kn）

＜標準施工規模に満たない場合＞

（注）設計単価＝一式価格×（K2）

7. 適用にあたっての留意事項

「土木工事標準積算基準書（共通編）第VI編 複合及び市場単価 第2章 市場単価 ② 区画線工」を適用する。